

# 双葉便り第5号



春日部市立看護専門学校

住所；〒344-0061 春日部市粕壁 6686

電話；048 (763) 4311 FAX；048 (763) 4933

平成 31 年 2 月 1 日

## 副学校長挨拶

日ごろより、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。とうとう今年度もあと2ヶ月余りとなりました。

今年度、うれしかったこと、悩み苦しみながら決断しなければならなかったこと、悲しくて涙したこと、様々な思いを胸に刻みました。今年度、お世話になりました、学校関係者の皆様、教職員の皆さん、本当にありがとうございました。

そして、これまで同様、学校運営において、副学校長としての覚悟と自覚、そして夢を忘れず、学校運営にあたっていきたいと思っております。皆様、今後とも、どうかよろしく願いいたします。

## 1. 看護師国家試験について

皆さん、ご存知のことと思いますが、看護学校を卒業しただけでは看護師にはなれません。すべての科目を履修し、単位修得し、卒業要件を満たすことで、看護師国家試験の受験資格が得られるのですね。

近年の看護基礎教育機関(特に看護系大学)の増加に伴い、昨年度は、全国の看護師国家試験受験者数が過去最高となり64,488人でした。そして合格率ですが、全体91.0% (新卒96.3%、既卒44.5%) でした。数字だけを見ると約9割の合格率ですので「なんだ！楽勝！」と思ってしまうかもしれませんが、これは、厳しい看護基礎教育を乗り切ったうえに、全力で看護師国家試験のための試験勉強をした人のうちの9割ということ忘れてはいけません。そして、既卒者の合格率のシビアな現実も忘れてはいけません。

今年度は、2月17日(日)に実施されます、第108回看護師国家試験を、本校の3年生(13期生)が受験します。「苦しいから逃げるのではない。逃げるから苦しくなるのだ。」心理学者のウィリアム・ジェームズの言葉です。3年生の皆さんは、今、不安やプレッシャーで苦しむこともあるでしょう。でも、決して逃げださないでください。逃げれば更なる苦しみがやってきます。自分が自信を持ってその日を迎えられるかどうかは、これからの2週間の過ごし方にかかっているととっても過言ではありません。ここまで頑張ってきた自分を信じて、体調管理をしっかりして、100%のパフォーマンスができるよう、その日を迎えましょう。あなたたちの人生の正念場を心から応援しています。

## 2. 最近の学校行事

1年生は、12月11日から4日間、基礎看護学実習Iを経験しました。今までの学習をもとに、患者様を受け持たせていただき看護を実践するという、初めての臨地実習でした。学内でのまとめの発表でも、しっかりと振り返り、自己の課題を明らかにすることができていました。きっと、何かしらの看護の喜びを感じてくれたことと思います。

2年生は、1月17日から全10クールの領域別実習が開始されました。やっと1クール目の実習を終えたばかりの皆さん。ぜひ、目の前の患者様や施設の入所者・利用者様と真摯に向き合い、よりよい看護実践について、立ち止まり、考え抜く姿勢を持ち続けてください。

そして、2・3年生は、埼玉県内38校の看護専門学校の学生が集結し、大宮ソニックシティ大ホールで2月21日に実施されます埼玉県看護学生研究発表会に参加します。この研究発表会は、埼玉県高等看護学校教務主任協議会が主催しており、各学校から1題ずつエントリーした研究演題の中から、10題の研究演題が口演発表に選ばれます。本校は3年連続で、口演発表に採択されています。3年生にとっては学びの集大成であり、2年生にとってはこれからの看護実践につながる大事な発表会ですね。

インフルエンザなどの感染症が流行しやすい時期ですが、皆が元気にそろって、卒業式・終業式を迎えられますように、ご家庭でも体調管理にご協力ください。

### 3. 意見箱について

昨年度、副学校長となりましてから、学校における教育活動全般について、広く学生から意見を聞くことで、よりよい学校運営をめざし、学校評価に反映させることを目的に、意見箱を設置いたしました。

今年度の特徴として、学校施設・設備についての意見が圧倒的に多かったです。3月にもう1回、開封予定ですが、ここまでの意見総数は13件で、昨年度総数の37件と比較すると減少しています。意見箱の利点は、匿名性による安心感、直接言いつらいこともいえる、自分の書きたいタイミングで書けるなどがあげられます。しかし、より良い学校づくりのためには、直接、何でも言い合える関係性は重要です。意見総数の減少は、教員への要望や教育方法の不明点を、直接、伝え、確認することができていたからとも考えられます。

今後も、学校運営に意見箱を活用しながら、学生が学校運営に積極的に参加する学校を目指していきたいと考えています。

#### 平成30年度 意見箱の意見概要

	意見内容の概要	件数	主な内容	学校の対応
1	学校施設・設備	11	①図書室の書棚、背面のあるものにしてほしい。 ②トイレの温便座・音姫の設置。 ③3階、流し台の排水が悪い。 ④自動販売機(飲料)の種類の変更希望。  ⑤コピー機の使用手順書の設置。 ⑥教室内のサーキュレーター(席による冷暖房の効き方の違い)の設置。 ⑦男子更衣室の冷暖房設置。  ⑧⑩トイレ用スリッパの設置。  ⑨⑩女子ロッカーの学年場所の変更。  ⑪駐輪場の運用方法について。	①5月末、事務職が書棚に背板等を設置済み。 ②順次、計画的に設置済み。 ③事務職、対応済み。 ④業者に相談、学生希望を事務に伝えてほしい旨、回答。 ⑤コピー機脇に設置済み。 ⑥扇風機を購入し、各教室に設置済み。管理や活用は学生に一任。 ⑦今年度当初は扇風機にて対応。女子更衣室エアコン修理と同時期に設置。 ⑧⑩試用で各1ヶずつ置く。使用方法の変更はなし。 ⑨⑩3年生卒業後、年度末に学年場所の変更予定。 ⑪学校脇駐輪場が学校所有および3年生、勤労者会館駐輪場が1・2年生の駐輪場として運用する旨、回答。
2	教育機器・物品	2	①抑制着を購入してほしい。 ②母性看護学に関連した漫画本の購入希望。	①すでに学校備品として2着あるものを活用。 ②H30年度予算にて購入。学生希望図書システムの作りを図書委員会に依頼しBOXを設置。
意見総数		13		



### 4. 今後の学校行事予定

※次回は4月に平成31年度 第1号を発刊予定です。

- 2月17日 看護師国家試験(13期生)
- 2月21日 埼玉県看護学生研究発表会(13・14期生)
- 2月22日 領域別実習2クール目 全終了(14期生)
- 3月2日 卒業式(13期生・全学年) ※会場(教育センター)には、公共交通機関をご利用下さい。
- 3月4日 代休(14・15期生)
- 3月18日 終業式(14・15期生)
- 3月22日 14時 看護師国家試験合格発表